

## 令和3年度第1回 長野市総合計画審議会 会議録

日 時：令和3年4月20日（火） 午後3時から午後4時40分まで

場 所：講堂（第二庁舎10階）

出席者：委 員/ 青柳委員、池尻委員、市村委員、伊藤委員、大日方委員、萱津委員、金物委員、川北委員、熊井委員、小木曾委員、清水委員、轟委員、廣田委員、藤原委員、梅干野委員、牧野委員、横地委員  
（欠席 荒井委員、黒岩委員、宮沢委員）

長野市/ 池田総務部長、西澤企画政策部長、清水財政部長、宮岡地域・市民生活部長、中澤保健福祉部長、小林保健所長、日台子ども未来部長、伊熊環境部長、下平商工観光部長、小林文化スポーツ振興部長、櫻井農林部長、小林建設部長、岩片都市整備部長、西山会計局長、樋口教育次長（行政）、勝野教育次長（教育）、町田上下水道局長、佐伯消防局長、村上危機管理防災監

事務局/（企画課）青木課長、稲垣主幹、市村課長補佐、東福寺係長、上原係長、室田主査、平井主査、板倉主査、横田主事、名取主事  
（人口増推進課）依田課長、宮下課長補佐、飽田課長補佐、飛澤主査

### 1 開会

（事務局）

定刻になりましたので、これより長野市総合計画審議会を開会いたします。私、4月1日付で異動してまいりました、企画課課長補佐の市村と申します。よろしくお願ひいたします。最初に、本日の資料の御確認をお願いいたします。事前にお送りいたしました、次第と資料集及び資料1～3に加えまして、本日机の上に置かせていただきました、座席表、審議会委員名簿、長野市部局長名簿、ながの未来カフェのチラシに加えまして、次第の差し替えをお願いします。差替後のものには、次第の5、次回以降の予定に、第4回審議会の日程を追加させていただきました。不足等ございますでしょうか。よろしいでしょうか。

次に、令和3年4月1日付けの人事異動により、部局長が一部変わっておりますので、新任の部局長から自己紹介をさせていただきます。なお、自己紹介させていただくのは、本日配布しました、長野市部局長名簿の備考欄に「新任」と記載のある部局長です。また、宮尾議会事務局長は別の公務が重なり欠席とさせていただきます、下平商工観光部長と岩片都市整備部長は、遅れて出席させていただきます。それでは、総務部長から順番に自己紹介をお願いします。

（新任の部局長から自己紹介）

続きまして、事務局職員の一部も変わっておりますので、新任の職員から自己紹介を

させていただきます。

(新任の事務局職員から自己紹介。依田課長、稲垣主幹、市村課長補佐、上原係長)

なお、本日は、荒井委員様、黒岩委員様、宮澤委員様から欠席の御連絡をいただいておりますので、御報告いたします。それでは金物会長からごあいさつをお願いします。

## 2 会長あいさつ

(金物会長)

本日は、本年度第1回目の会議ということで、お忙しいところお集まりいただき、ありがとうございます。この時期は毎年であれば葉桜であります。今年は早く散ってしまい、去年の今頃は来年は花見をできるだろうと思っておりましたが、今年も残念ながらできませんでした。新型コロナウイルス感染症は、医療機関や介護施設等でクラスターが発生しており、感染の拡大が落ち着かないところではあります。我々個人個人がきちんと感染予防を守って、しっかりと対応していくことが大切でありますので、よろしく願いいたします。それでは本日の予定としましては、議事として、「第五次長野市総合計画後期基本計画の「図表」、「主な取組」及び「アンケート・統計指標」(案)について」と「第五次長野市総合計画後期基本計画の構成(案)について」御審議いただく予定としております。委員の皆様のご理解のない御意見をいただきますようお願いいたします。

## 3 議事

(事務局)

それでは、議事に移らせていただきますが、議長につきましては金物会長をお願いします。なお、終了時刻ですが午後5時を予定しておりますので、よろしく願いいたします。また、議事において、委員の皆様が発言される場合は、お手数ですが、挙手していただき、議長から指名されましたら、事務局職員がマイクをお持ちしますので、お座りになったまま発言をお願いしたいと思います。それでは会長よろしく願いいたします。

(金物会長)

次第3 議事の(1)「第五次長野市総合計画後期基本計画の「図表」、「主な取組」及び「アンケート・統計指標」(案)について」事務局から説明をお願いします。

—事務局説明—

青木次長より、資料1に基づき、「第五次長野市総合計画後期基本計画の「図表」、「主な取組」及び「アンケート・統計指標」(案)について」説明

(金物会長)

「図表」、「主な取組」及び「アンケート・統計指標」(案)について、説明がございま

した。御意見、御質問があればお願いします。

(川北委員)

質問ですが、総合計画の冊子の文言ではこういう表現にならざるを得ないと思いますが、ニュアンスというか雰囲気の問題です。防災の分野では、長野市は大きな災害があり、災害後の計画を作るということで、その経験を踏まえた記述なのか検証文などを計画に入れていったほうがいいのか、どういう雰囲気になっていますか。

二つ目の質問になりますが、ただ単にわからなかったのですが、資料1の34ページ 施策5-1-1⑫主な取組(修正後)に、「高等教育機関等」に直しましたとなっていますが、なぜ高等教育機関に書き換えたのか、学校が地域と連携するという話なのか、高等教育機関が地域と連携するイメージなのか、学校と地域の関りはどういうイメージになりますか。

(青木次長)

防災・安全分野につきましては、長野市は災害を受けてニュアンスをそれぞれの施策の中に入れて書かせていただきました。また、後ほど御説明しますが、計画全体の構成の中で、災害のことについては特出しをし、分野に関係なく別にしまして、防災分野に力を入れていくことを書かせていただきたいと考えております。

二つ目の御質問の34ページの「長野県立大学(仮称)等高等教育機関」の部分ですが、前期基本計画策定時は、長野県立大学が4年制になるという時期だったので、市として支援するということもありまして、あえて長野県立大学と書かせてもらいました。現在は開学いたしましたので、高等教育機関と地域、行政がそれぞれ連携していく形で(長野県立大学と)特出しはせずに書かせてもらったということです。

(轟委員)

個別具体的なものではないですけど、総合計画の位置づけとして分野横断的な取組は重要だと思いますが、現状と課題ですとか目指す状態、図表や指標を見た時に、どこをどう見たら連携が確認できるのか、ぱっと見た時に理解できません。主な取組をよくよく見ると、関係課が複数書かれているので連携をイメージできますが、連携を強く意識するのであれば、何かしらの連携の指標も考えるべきではないかと思います。

(青木次長)

分野横断の連携につきましては、計画推進横断テーマを設定しまして、指標、KPIを設定したいと考えております。その中で分野横断の連携状況について進捗管理をしていければと考えております。

(轟委員)

説明いただいた施策や取組とは別に分野横断でやろうという別の取組もあるということでもよろしいでしょうか。私のイメージでは取組は連携されているんだよと見せてあげることが大事だと思いますが、別にしたのはどういった理由でしょうか。

(青木次長)

取組が別にあるのではなく、それぞれ分野横断で取り組んでいく事業があるということとを別の見せ方をするということです。

(金物会長)

お二人の委員さんから御意見をいただきましたが、施策の変更を伴うものではないので、原案で進めさせてもらいますがよろしいでしょうか（一同異議なし）。それでは、「図表」、「主な取組」及び「アンケート・統計指標」は、原案で決定させていただきます。ただし、今後、市民の方からの意見聴取などによって、今後、修正する可能性がありますので、その場合は改めて審議会で諮っていきますので、よろしく願いいたします。

続きまして、議事の（２）「第五次長野市総合計画後期基本計画の構成（案）について」事務局から説明をお願いします。

－事務局説明－

青木次長より、資料２に基づき「第五次長野市総合計画後期基本計画の構成（案）について」説明

(金物会長)

ただいま「第五次長野市総合計画後期基本計画の構成（案）について」説明がございました。御意見、御質問があればお願いします。

(川北委員)

二つ質問がありまして、１ページの計画策定の背景として、長期戦略 2040 が挙げられていますが、長期戦略 2040 は背景なのかと思ひまして、結構強力なパワーを持った計画ではないかと思うので、下の三角の図（総合計画の構成図）のどこかに位置するのではないかと思ひますのが一つ目です。

二つ目の質問が１ページにスマートシティのキーワードがありますが、ICT に関係するこういう社会を作ろうよというのは流行り廃りがあったり、スマートシティも今のこの瞬間は馴染みがあったりすると思ひますが、総務省がどこまで本気やっているのかよく分からないところがあり、この計画に入れてしまってもいいのか。技術革新のスピードが早いので違う言い方をした方がいいのか。どうなんでしょうか。

(青木次長)

長期戦略 2040 については、経済分野のみの取組についてそれぞれのプロジェクトが書かれています。経済が落ち込んでいる中で、長期戦略で盛り上げていこうということでございますので、最終的に作文ができましたら御意見を頂戴したいと思います。

次に、スマートシティにつきましては、総務省もどこまで本気かということもありますが、デジタル庁もできるということもありまして、長野市もスマートシティ宣言を進めていくということでもあります。確かに技術革新という形で遠い将来も当てはまるように書いていければと思いますので、こちらについても作文後に御指摘いただければと思います。

(金物会長)

川北委員さん、スマートシティという言葉を使うということによろしいでしょうか。

(川北委員)

はい。

(藤原委員)

施策、構想を含めて、議論していたものが、どんな長野市を作るのかがわかりづらいと思われれます。恐らくまちの構想とか将来像とかになってくると思いますが、前期と変わらないとなると後期でこれだけ議論し変化しているのに、結局どういう長野市を作るのか、うまく後期基本計画に反映できるのか。基本的に総合計画なので前期と後期で目指すビジョンはそう変わらないと思いますが、読み手の人に背景と趣旨を伝えていくべきだと思います。工夫していただければと思います。

(青木次長)

まちづくりの将来像、基本方針については、後期基本計画の目指すべきところということで総合計画の基本構想を持って来ております。基本構想のところは修正が効かないところでもありますので、藤原委員さんのおっしゃられたことにつきましては、それぞれ計画推進横断テーマですとか後期計画の特徴的な部分で記載できればと考えております。

(藤原委員)

恐らくいろんなテーマ、SDGs が大事だと載せると、バラバラな感じになってしまう。構成自体はこれでいいと思いますが、載せ方として重点的に取り組んでいくことがどんな未来を作っていくのか、後期基本計画で力を入れていくこととして、まとめてもらえればと思います。

(青木次長)

作文の中でどんな未来を作るかを追加できるか検討させていただきたいと思います。

(梅干野委員)

5の(2)は「災害復興支援」だけでよろしいのでしょうか。それとも防災のニュアンスもここに含まれているのでしょうか。

(青木次長)

基本的に防災についてはそれぞれの分野に書かせていただきたいと思っております。これから作文しますけれども基本的には災害復興支援に軸足を置いて、防災も進めていかなければならないという書き方になると考えております。

(梅干野委員)

2のところでは災害への備えと支援というニュアンスになってくるのか。ここでの表現は限定的ということですか。

(青木次長)

防災につきましては、分野別の計画の中に防災・安全分野がありますので、そちらの方にこれから防災に力を入れていくと具体的に書かせてもらいます。ここでは、上のレベルでざっくりと触れます。

(梅干野委員)

復興と防災は切っても切れないので、ここで表現を限定的にすることはどうかという意見です。また、6のサブタイトルについて「まちづくり」はまちに対応して何となくイメージできるが、「・地域づくり」が並列で出てくるが、どちらを強調したいのか、まちと地域がどういう関係にあるのかイメージできない。後者の「地域づくり」、「縁づくり」、「活気づくり」は表現を変えていただいた方がわかりやすいので、御検討いただければと思います。

(青木次長)

ありがとうございます。検討させていただきます。

(轟委員)

前期基本計画には計画推進重点テーマが3つあったと思うが、前期の総合計画を特徴づけていると考えておりますので、後期基本計画は計画推進横断テーマが特徴かと思えます。テーマがそれぞれの施策にどう紐づいているのかがいまいち分からない。どれとどれがうまく組み合わせることで、新しい何か魅力なもの生まれてくるのか。まさしく連携になる

と思いますが、施策ありきでテーマが出てきていて、テーマを充実させるために施策をどうするかという視点が若干薄いと感じます。その辺をうまく表現できるように検討いただければと思います。

(青木次長)

テーマと分野ごとの施策の結びつきは表現しづらい難しいところではありますが、今後、全体を作る中で何らかの形で表現ができればと考えておりますので、検討させていただきます。

(梅干野委員)

「5 計画全体で取り組みが必要な事項」と「6 計画推進横断テーマ」の違いがイメージできない。計画全体で取り組みが必要なものと、横断の違いが分からない。そのあたりを御説明いただければと思います。

(青木次長)

5の計画全体で取り組みが必要な事項は、どちらかと言うと施策を実施する上での基盤になるイメージです。6の計画推進横断テーマにつきましては、テーマごとに施策を横串で刺していくという、この事業とこの事業を実施するとまちづくりの指標が上がるということを考えております。

(梅干野委員)

5の部分を6のポンチ絵の中に入れてもらえると分かりやすいと思います。

(青木次長)

わかりました。

(伊藤委員)

構成案の背景のところにSDGsとかスマートシティの言葉が入っていますが、5の計画全体で取組が必要な事項ではSDGs、災害復興支援、スマートシティになっています。SDGsは国連が持続可能な社会を実現しようと言っていますが、企業社会でもSDGsについて言われています。5の(3)のスマートシティのところですが、持続可能な社会と言うのであれば、環境を意識した循環型社会は従来からあるものなので、改めてSDGsを行政として大きく提示する必要性はないのかなと思います。こういった言葉はマスコミなどが時代を作るものではありませんので、会社でもこういう言葉を入れるのですが、継続性の意味で言えばそんなに踊らされる必要はないと感じます。

スマートシティというよりは、次の資料3のまちづくりアンケートにも関係すると思い

ますが、市民の方の「バス・鉄道など利用しやすい公共交通の構築」の優先順位が高いというのは、インフラ整備を求められていると思います。スマートシティもインフラ整備の延長であると思いますが、それに踊らされるよりも行政としてインフラ整備を進める方が地に足が着いた基本計画になると思います。

(青木次長)

SDGs につきましては、行政経営をする上で必ず念頭に置いてやっていかねばならないことと考えています。施策を実施するうえで、SDGs を考えながら事業を実施していくと書かせていただこうと考えております。

スマートシティにつきましては、スマートシティについては、これから具体的に何をするか決めていきます。市民アンケートや市民の方の声を聞きながら、事業について検討していきたいと考えております。必ずしもインフラではないと思うのですが、インフラ整備が必要であれば整備し、ソフトの対策が必要であればソフト事業といった形で、市民の皆様の声を聞いて事業について実施していきたいと思っております。よろしいでしょうか。

(伊藤委員)

はい。

(金物会長)

それでは、「第五次長野市総合計画後期基本計画の構成(案)」については、委員さんから御意見がありましたので、事務局を中心に庁内での検討をお願いします。なお、スケジュール表では来月の作業部会において、事務局から計画素案が示される予定になっておりますので、事務局は今回の意見を踏まえて作成をお願いします。

(青木次長)

はい、わかりました。

(金物会長)

予定しておりました議事は以上となりますが、委員の皆様から 全体を通じて何か御意見等ございますでしょうか。それでは、事務局にお返しします。

#### 4 その他

(事務局)

金物会長ありがとうございました。それでは、次第4「その他」ということで、「令和2年度 まちづくりアンケート報告書について」事務局から御説明いたします。



－事務局説明－

青木次長より、資料3に基づき「令和2年度まちづくりアンケート報告書について」説明

(事務局)

何かこの件につきまして、御意見・御質問等ございますでしょうか。もし何かございましたら事務局までお問い合わせをお願いいたします。

次に、今月29日に行われる「ながの未来カフェ」について御連絡させていただきます。本日お配りしましたカラー刷りのながの未来カフェのチラシを御覧ください。こちらは審議会の資料と同封したものと同一のものになっております。この度は、委員の皆様へに未来カフェへの出欠の御報告をお願いしましたところ、御連絡をいただきまして、ありがとうございました。御出席いただく委員の皆様へは、ZoomのIDやパスワード、当日のスケジュールなどの詳細について、追って御連絡させていただきます。なお、当日はZoomがきちんと繋がるかなどの確認をさせていただくため、開始時刻の15分くらい前には、一旦入室していただきたいと思っておりますので、よろしくをお願いいたします。

また、委員の皆様のお知り合いの方で、未来カフェに御参加いただける市民の方を御紹介いただけますと、大変助かります。もし、いらっしゃいましたら、今週中を目途に企画課までメールかお電話でお知らせ願います。

以上が「ながの未来カフェ」の連絡事項になりますが、御質問等がございましたら、お願いいたします。

次に、本日の審議会の資料に同封させていただきました、「令和3年度版 第五次長野市総合計画実施計画」及び「長野市まち・ひと・しごと創生総合戦略 令和3年度アクションプラン」については、毎年この時期に策定しております。本日は御説明いたしません、御覧いただきまして、御不明な点などございましたら、お問い合わせをお願いいたします。

次第4のその他は以上になりますが、ここまでで何か御質問等がございますか。よろしいでしょうか。

(川北委員)

まちづくりアンケートの結果をもう少し教えていただきたいのですが、結果はこのように載っていますが、市役所的にはどう感じているのか。予想通りだとか。どう感じているのでしょうか。

(青木次長)

市役所全体でこのアンケートの分析は正直しておりませんが、公共交通ですとか高齢者福祉については毎年上位に挙がってきているので、力を入れないといけないと認識しているところです。

(梅干野委員)

アンケートの関係で、総合計画にこのアンケートをどう活かすことができるかと思っておりますが、上位に挙がってきているものは、今回の総合計画後期基本計画の構成、まち・ひと・しごとのどれかに当てはまるものだと思います。中でも重点的にアンケートで上位に上がってきているものにはきちんと対応していくという姿勢を見せてもいいのではないかと。横断テーマの重点的に取り組む視点の中にアンケートに上位に挙がってきているものが入っていないので、これらは横断的に取り組むべきものだと思います。是非横断テーマに入れていただければと思います。

(青木次長)

横断テーマの下にぶら下げる形で、重点的に取り組むべき視点に入れられるかどうか検討させていただきます。

## 5 次回以降の予定

(事務局)

次第5の「次回以降の予定」について、事務局から御説明申し上げます。次第にも記載させていただきましたが、次回は6月9日(水)15時から、場所は今回と同じくこちらの講堂を予定しております。また、その次の審議会は8月12日(木)、同じく15時から講堂となっております。なお、次回の審議会の前に、来月5月19日と20日に作業部会を予定しております。後日改めて、ご通知をお送りいたしますが、あらかじめ、各日程について、ご予約くださりますようお願いいたします。

では、以上をもちまして閉会といたしますが、日程などその他について何か御質問等がありましたらお願いいたします。よろしいでしょうか。

## 6 閉会

(事務局)

以上をもちまして総合計画審議会を閉会といたします。ありがとうございました。